

・就学援助費受給申請書<参考例>

受付（ 学校・学校教育課 ）

令和〇年度 就学援助費受給申請書

受付をした場合〇で囲む

必要な書類をすべて添付し提出した日を記入

令和 〇年 4月 20日

郡山市教育委員会 様

このことについて、就学援助費の支給を受けたいので、次のとおり申請します。
 なお、偽りその他不正の手段により就学援助費の支給を受けたときは、認定を取り消されても異議は
 ございません。
 受給資格審査のため、教育委員会が同居者の住民基本台帳を閲覧することに同意します。

《申請者欄》

※印かんは、シャチハタ以外のものを御使用ください。

（ 申保 請護 者者）	住所	郡山市花園1-2-3 ××ハイツ3号		連絡先	OXO-11XX-22XX		
	フリガナ 氏名	アサカ 安積	ハナコ 花子	児童生徒 との続柄	母	生年月日	S62.10.1
	職業（勤務先）	〇〇マート		住居状況	1 自家 <input checked="" type="radio"/> 借家		
	収入額（月額）	100,000円		（該当に〇）	1 自家 <input type="radio"/> 借家 <input checked="" type="radio"/> （月額45,000円）		

《世帯状況欄》

住民票の世帯が別であっても同居している方全員について記載してください。別居して
 いる方でも生計が同一の場合は記載してください。

氏名	(申請者から みた)続柄	生年月日	年齢	職業又は学校名・学年	収入額（月額）	健康状況	援助希望対 象者（〇）
安積 花子	本人	S62.10.1	36	〇〇マート	100,000円	良好	
安積 太郎	子	H20.5.5	14	〇〇中学校3年		良好	〇
安積 咲子	子	H25.3.3	9	△△小学校4年		良好	〇
安積 次郎	子	H30.1.1	4	□□保育園		良好	
安積 その	母	H19.10	66	無職	60,000円	通院中	

申請者からみた続柄

《別居者》（別居者の

《該当事由（該当する項目すべてに〇印をつけてください）》

- 児童扶養手当を受給している。
- 個人事業税が減免されている。
- 市民税が非課税又は減免されている。
- 固定資産税が減免されている。
- 国民年金の掛金が減免されている。
- 国民健康保険税の減免又は徴収の猶予を受けている。
- 生活福祉資金による貸付けを受けている。
- 1～7以外の理由により子供を就学させることが困難である

《申請の際に必要な添付書類》

- ◎該当事由が1の方
 - 児童扶養手当証書の写し
 - ※有効期限内のもの
- ◎該当事由が「1」以外の方
 - 所得・課税証明書（写しも可）
 - ※最新のもの
 - ※生計を共する方全員（同居別居を問わず）
 - 減免等を受けていることが確認できる書類
 - 生活福祉資金による貸付けを受けていることが確認できる書類

《家庭の状況（困難に至った理由等を詳しく記入してください）》

離婚し、私の収入で3人の子を養っているので生活が苦しいです。養育費もなく、母も年金収入しかなく、病気治療のため通院しており、医療費もかかり大変です。現在の仕事もパートなので、収入が不安定ですが、特に資格等もなく、安定した仕事を探すことも難しいです。

《資産の状況、その他》

- 自動車の所有 有・ 無（メーカー：〇〇〇 車名：〇〇〇 購入年：H30年 中古・ 新車）
- 生命保険の加入 有・ 無（保険の会社名：）
- 養育費等（受けている 受けていない ）（月額： 円）
- その他（)